



2020年10月29日

各位

会社名 富士古河E & C株式会社  
代表者名 代表取締役社長 日下 高  
(コード:1775 東証第二部)  
問合せ先 取締役経営企画本部長 小田 茂夫  
(TEL. 044-548-4500)

### 2021年3月期第2四半期の業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2020年7月30日に公表しました2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期 第2四半期累計期間 業績予想と実績値との差異 (2020年4月1日～2020年9月30日)

##### (1) 連結業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A) (2020年7月30日)	百万円 32,000	百万円 1,200	百万円 1,190	百万円 770	円 銭 85.62
実績値 (B)	32,133	1,627	1,693	1,127	125.43
増減額 (B - A)	133	427	503	357	—
増減率 (%)	0.4	35.6	42.3	46.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	34,594	1,421	1,356	862	95.89

#### 2. 差異および修正の理由

当第2四半期の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う一部建設工事の中断等もありましたが、売上高はほぼ予定通りに推移しました。利益面では、原価低減及び経費の削減に努めたことから、営業利益、経常利益並びに親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ前回発表値を上回る結果となりました。

なお、通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響などが見通せないことから従前の予想数値を据え置いておりますが、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表させていただきます。

以上